





働く者の集会に参加して

川 篠  
見 汚  
章 進

関係団体の推薦により本県の青年団側の代表として十一月二十六日主催の東北地区勤労青年研究業績発表協議会に出席、二十五日四時半側の北蒲の阿彌兄、県庁の細貝氏と新潟八時半に乗車、途中車窓に映る風景を愛でながら東北本線の小牛田で一泊、翌日正午に目的地岩手県水沢市公民館に到着、新しい市としては立派な公民館であつた。

紅茶がされた。

四時から各競技の発表、参加者は四日が主で十四名、うち個人プロジェクト九名（稻作七名）団体運営は三名、純然たる青年団としてはわれただけであつた。年令は廿五未満で占められクラブの役員が多かつた。六時迄に八名を表し川田助教授の評価があつた。

第二日は九時より四名、私たちは「青年

団の農業部落活動」と題し生のまま発表、農業部を四H的な性格として、青年団の中で生産活動は行えるものと多少なりとも認識してくれたと思う。

論により話し合いの場作り解決すべきだとい

な 動 け 日 車 駅 時 と 結 を  
の手による方が進歩、意慾が燃えている様子があつた。それに関係する大人たちは手助をればいいのではないと思う。

市日が変更になりました

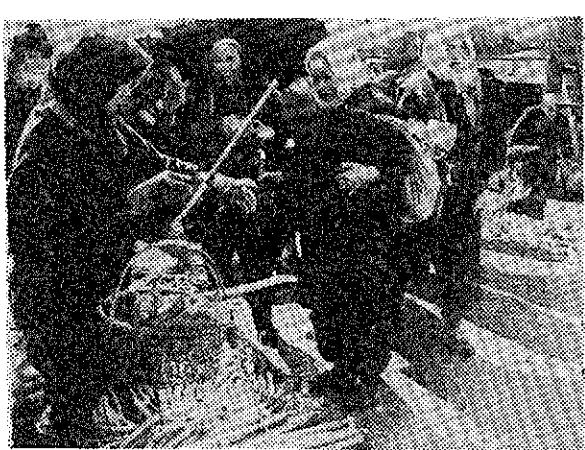
毎月三十日の市日、限り翌一日に変更になりました。

市の市日は

な	に	よ	か	す	す	と
泥棒電話が出来ました	五日、二十日、二十五日でありますからお知らせいたします。	泥棒の菊南縁に菊を並べて客を待つ未帰還の夫に便りや秋灯	泥棒電話局では警戒通報用電話（泥棒電話）を設けてあります。詮盜、窃盜の被害、ゆすり、たかりその他の生命や身体、財産などに危険を感じる様な場合につかう電話で、つ	日に増しの菊ほころぶを見る楽し夜なべする秋の灯我とともにあり 弥彦山尾根をぬきんで鉢の菊停電の秋闇想ふと灯の入りぬ 南縁に菊を並べて客を待つ未帰還の夫に便りや秋灯	一 波 一 波 一 波 一 波	
去る十二月九日から						

一  
門禁規範

かい方は「泥棒」又は「警察」で番号を言わなくとも警察が出るようになります。



## 冬菜市場のにぎわい

二、三度雪がちらついて人々はあわてゝ冬廻いをめぐらした。

干大根の白さが、見渡す限り寂漠とした風景のなかに、わずかに調和をそえていた。

町かたは、新暦に年を迎えるが、里かたでは、あちらの結婚式に話題がわいている。

